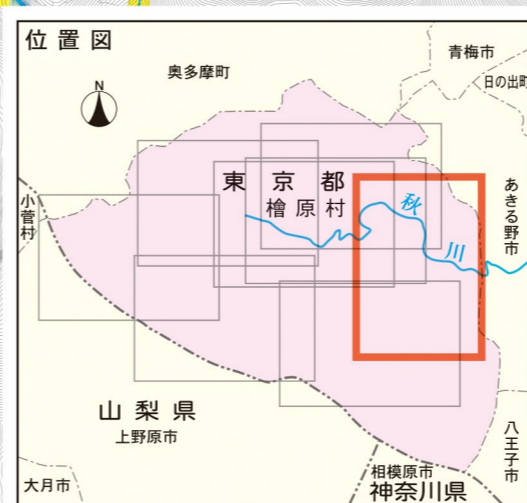


# 檜原村 土砂災害・洪水ハザードマップ

下元郷・上元郷・本宿・笹野・茅倉・千足地区



### 凡例

**土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**  
土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

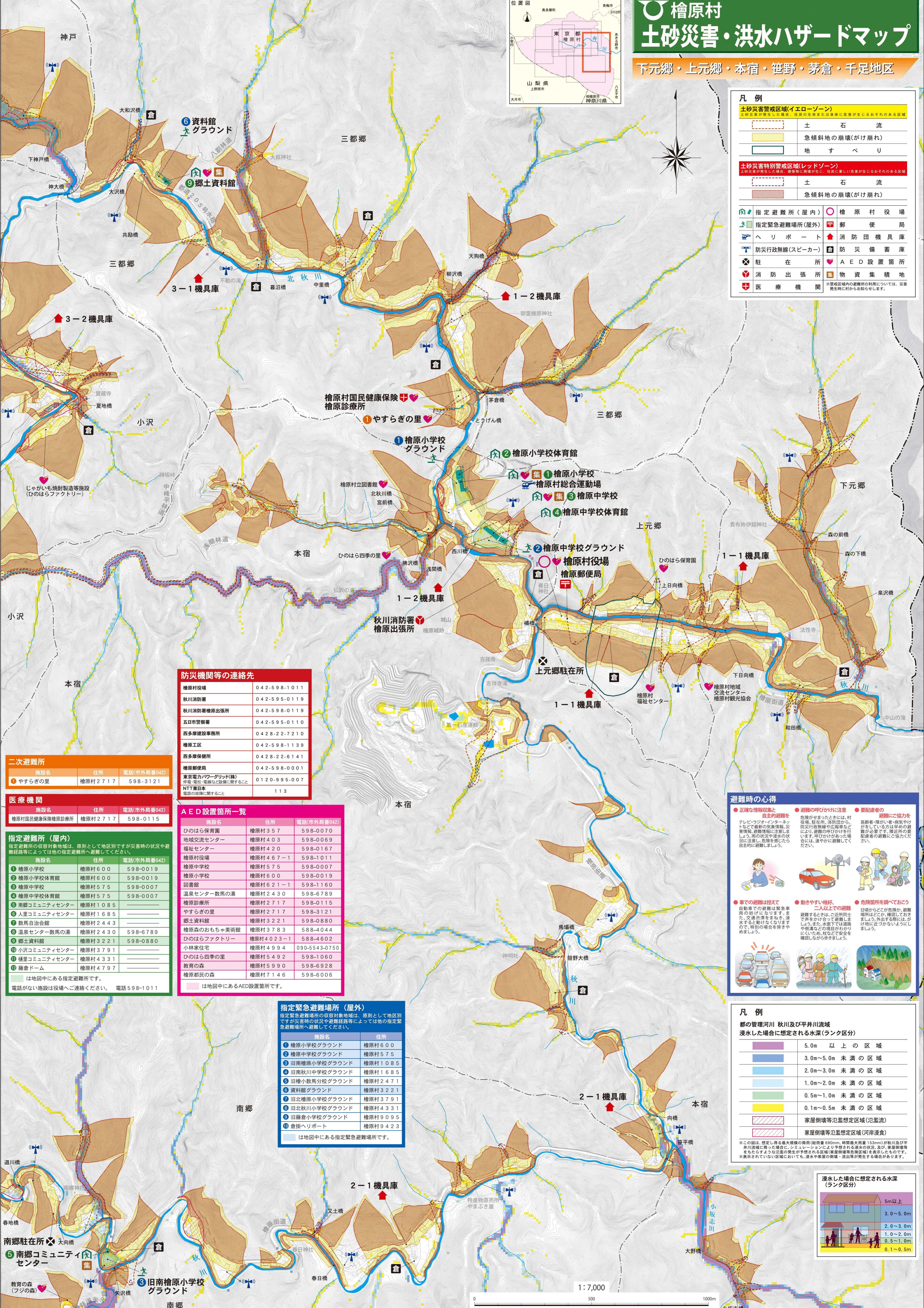
	土	石	流
	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)		
	地すべり		

**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**  
土砂災害が発生した場合、重大な被害が生じるおそれのある区域

	土	石	流
	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)		

**指定避難所(屋内)** 檜原村役場  
**指定緊急避難場所(屋外)** 郵便局  
 ヘリポート 消防団機具庫  
 防災行政無線(スピーカー) 防災備蓄庫  
 駐在所 AED設置箇所  
 消防出張所 物資集積地  
 医療機関

※警戒区域内の避難所の利用については、災害発生時に村からお知らせします。



### 防災機関等の連絡先

檜原村役場	042-598-1011
秋川消防署	042-595-0119
秋川消防署檜原出張所	042-598-0119
五日市警察署	042-595-0110
西多摩建設事務所	0428-22-7210
檜原工区	042-598-1139
西多摩保健所	0428-22-6141
檜原郵便局	042-598-0001
東京電力パワーグリッド(株) 停電・電柱・電線など設備に関すること	0120-995-007
NTT東日本 電話の故障に関すること	113

### 二次避難所

施設名	住所	電話(市外局番042)
やすらぎの里	檜原村2717	598-3121

### 医療機関

施設名	住所	電話(市外局番042)
檜原村民健康保険診療所	檜原村2717	598-0115

### 指定避難所(屋内)

指定避難所の収容対象地域は、原則として地区別ですが災害時の状況や避難経路等によっては他の指定避難所へ避難してください。

施設名	住所	電話(市外局番042)
① 檜原小学校	檜原村600	598-0019
② 檜原小学校体育館	檜原村600	598-0019
③ 檜原中学校	檜原村575	598-0007
④ 檜原中学校体育館	檜原村575	598-0007
⑤ 前瀬コミュニティセンター	檜原村1085	
⑥ 人里コミュニティセンター	檜原村1685	
⑦ 数馬自治会館	檜原村2443	
⑧ 温泉センター数馬の湯	檜原村2430	598-6789
⑨ 郷土資料館	檜原村3221	598-0880
⑩ 小沢コミュニティセンター	檜原村3791	
⑪ 埴里コミュニティセンター	檜原村4331	
⑫ 蔵倉ドーム	檜原村4797	

は地図中にある指定避難所です。  
電話がない施設は役場へご連絡ください。 電話 598-1011

### AED設置箇所一覧

施設名	住所	電話(市外局番042)
ひのほら保育園	檜原村357	598-0070
地域交流センター	檜原村403	598-0069
福祉センター	檜原村420	598-0167
檜原村役場	檜原村467-1	598-1011
檜原中学校	檜原村575	598-0007
檜原小学校	檜原村600	598-0019
図書館	檜原村621-1	598-1160
温泉センター数馬の湯	檜原村2430	598-6789
檜原診療所	檜原村2717	598-0115
やすらぎの里	檜原村2717	598-3121
郷土資料館	檜原村3221	598-0880
檜原森のおもちゃ美術館	檜原村3783	588-4044
ひのほらファクトリー	檜原村4023-1	588-4602
小林家住宅	檜原村4994	090-5543-0750
ひのほら四季の里	檜原村5492	598-1060
教育の森	檜原村5990	598-6928
檜原郡民の森	檜原村7146	598-6006

は地図中にあるAED設置箇所です。

### 指定緊急避難場所(屋外)

指定緊急避難場所の収容対象地域は、原則として地区別ですが災害時の状況や避難経路等によっては他の指定緊急避難場所へ避難してください。

施設名	住所
① 檜原小学校グラウンド	檜原村600
② 檜原中学校グラウンド	檜原村575
③ 旧南檜原小学校グラウンド	檜原村1085
④ 旧南秋川中学校グラウンド	檜原村1685
⑤ 旧檜小敷分校グラウンド	檜原村2471
⑥ 資料館グラウンド	檜原村3221
⑦ 旧北檜原小学校グラウンド	檜原村3791
⑧ 旧北秋川小学校グラウンド	檜原村4331
⑨ 旧蔵倉小学校グラウンド	檜原村9095
⑩ 倉指ヘリポート	檜原村9423

は地図中にある指定緊急避難場所です。

### 避難時の心得

- 正確な情報収集と自主的避難  
テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の状況や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意  
危険が迫ったときには、村役場、駐在所、消防団から、防災行政無線や広報車などにより、避難の呼びかけが行われます。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。
- 要配慮者の避難にご協力を  
高齢者・障がい者・病者やけがをした方がいる場合は、避難所へ避難する必要があります。避難所への避難にご協力ください。
- 車での避難は控えて  
自動車の避難は緊急避難の場になります。また、交通渋滞を発生させ、浸水するおそれがあります。また、水面上では道路や橋梁などの損傷がわかりにくいため、安全を確認してから歩きましょう。
- 動きやすい格好  
避難するときは、ご近所同士で声をかけあってください。また、水面上では道路や橋梁などの損傷がわかりにくいため、安全を確認してから歩きましょう。
- 危険箇所を調べておこう  
日頃からご近所同士で、避難所までの避難経路を確認しておきましょう。また、水面上では道路や橋梁などの損傷がわかりにくいため、安全を確認してから歩きましょう。

### 凡例

都の管理河川 秋川及び平井川流域  
浸水した場合に想定される水深(ランク区分)

	5.0m 以上の区域
	3.0m~5.0m 未満の区域
	2.0m~3.0m 未満の区域
	1.0m~2.0m 未満の区域
	0.5m~1.0m 未満の区域
	0.1m~0.5m 未満の区域
	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

※この図は、想定し得る最大規模の降雨(毎時量40mm、時間最大雨量153mm)が秋川及び平井川流域に降った場合に、シミュレーションにより予想される浸水の状況、及び、家屋倒壊をもたらすような浸水の発生が予想される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示したものです。※表示されていない区域においても、浸水や家屋の倒壊、流出等が発生する場合があります。

